

NCCU NEWS

京都支部のみなさんへ

京都第 119 号

2020年3月16日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 京都支部長 太田尾 琢哉

編集人 近畿総支部次長 柴田 光

連絡先 近畿総支部 (西日本事務所)

TEL06-6305-9381

FAX06-6305-9382

速報!
【新型コロナウイルス対策】

京都府議会議員を介し行政へ要望書の提出を行う!!

NCCU が行った『新型コロナウイルスに関する緊急アンケート』の中間及び最終報告からマスク等の衛生用品不足の結果を受け、UA ゼンセン京都府支部 師玉支部長と共に京都府議会酒井常雄議員・北川剛司議員さかいつねお・きたがわたかしに対し、行政対応について要請活動を行ってきました。

3月12日(木)には京都府庁を訪問し、京都府健康福祉部長に対し「介護現場における衛生用品の確保等に関する要望書」を提出しました。その後、現状報告と今後の対応について説明を受け、意見交換では改めて両議員より、要望書内容を強く要請頂きました。

<京都府議会議員と京都府健康福祉部との協議風景>

酒井常雄議員のプロフィール



- UA ゼンセン準組織内議員
- 京都府議会議員
- 選挙区 城陽市
- 当選回数 2 回

北川剛司議員のプロフィール



- UA ゼンセン準組織内議員
- 京都府議会議員
- 選挙区 京田辺市及び綴喜郡
- 当選回数 2 回



～ 介護現場における衛生用品の確保等に関する要望書 ～

- ① 府内介護現場における衛生用品の供給状況を早急に調査し、介護現場に危機的状況の把握に努められたい
- ② 国、市町村と連携し、介護現場に衛生用品が優先的に供給できる体制を早急に構築すると同時に、当面の危機を乗り切るための緊急措置を検討されたい
- ③ 国、医師会、薬剤師会等と連携し発熱した要介護高齢者に対する迅速な診療・検査体制を早急に構築されたい

《京都府健康福祉部長 現状報告と今後対応について》

介護現場に対する衛生用品の備蓄状況の確認については、既に WAMNET (ワムネット) から京都府内の 1,300 事業所に対し調査を行い 500 事業所から回答を得ており、その内 7 割が不足している。更に 1 ヶ月以内に無くなるのは約 6 割と把握している。

県としての今後の対応については東日本大震災時の支援物資から約 160,000 枚のマスクを市町村へ配布し、市町村の備蓄を含め、福祉施設 (通所及び訪問) を中心に配布を予定している。

また、各地方の備蓄状況も府として把握しながら随時対応を検討していく。